

支援の提供				験の実施や支援計画作成を行っている。		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシートをもとに実施している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			日々の振り返りの中で家庭や学校、地域についての聞き取りや進路等に対する質問に応じることを支援計画にも盛り込んでいるが、支援計画で項目別には設定していない。今後、必要に応じて項目として入れていくことも検討していく。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画に沿って日々の状況に合わせて支援の内容を考えて提供している。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		児発管と担当指導員、必要に応じて他の指導員のアドバイスを得て支援プログラムを立てている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		日々の振り返り等で最近の状況を確認し、プログラムに活かしている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個別療育であるが、集団につながるための支援計画を作成している。	集団活動の機会については、今後検討していく。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼や療育時間までの間に必要な連携の確認を行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼時に当日の状況報告や翌日の確認を行っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々の記録を取り、支援の検	

				証・改善につな げている。		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の 見直しの必要性を判断している	○		日々の振り返り に加え、定期的 にモニタリング で支援計画につ いて見直しを行 っている。	
関係機 関や保 護者 との連 携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子ども状況に精通した最もふさわしい者が参画し ている	○		参加者を事業所 内で検討し参加 している。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係 機関と連携した支援を行っている	○		情報の共有等連 携を図ってい る。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関 係機関と連携した支援を行っている				現在該当者なし。 該当者が出た場合連携し て支援をしていきたい。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整 えている				現在該当者なし。 該当者が出た場合連携し て支援をしていきたい。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特 別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の 情報共有と相互理解を図っている	○			十分でないこともあるた め、継続的な連携の機会 を設けていく。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学 部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解 を図っている	○			十分でないこともあるた め、継続的な連携の機会 を設けていく。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業 所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携 し、助言や研修を受けている	○			十分でないこともあるた め、継続的な連携の機会 を設けていく。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	○		見学という形で の交流や連携を 図っている。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子 育て会議等へ積極的に参加している	○		部会に所属を し、会議にも参 加するようにし ている。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の振り返り の中で共通理解 が図れるよう努 めるようにして いる。	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○		相談に乗ったり、アドバイスをしたりすることはあるが家族支援プログラムとして明確には行っていないため、開催について協議していきたい。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に行うようにしている。	
	㉒	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		契約時やモニタリング後に作成した支援計画について説明をし、ご理解いただけるように努めている。	
	㉓	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			日々の振り返りの際に行うよう努めているが、定期的な機会は設けることができていない。定期的な開催について協議していきたい。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		今後開催について協議していきたい。
	㉕	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		迅速に対応するよう努めている。	
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			現在ブログでの発信を行っているが、別の発信方法も協議していきたい。
	㉗	個人情報の取扱いに十分注意している	○		施錠できる場所に保管・管理している。	
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		地域の方が参加できるイベントは実施していないが、地域の方々へのあいさつ回りや地域の活動に参加する形で連携を図っている。	
	非常時	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月防災に向けた訓練を行っている。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		受付シートやアセスメントシートで確認している。	確認はしているが、適切な対応策の共通理解を徹底していきたい。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		食事の提供は行っていない。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		○	研修や情報共有を行っている。	事例集の作成を行い、情報の共有を徹底していく。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修や協議を行うようにしている。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		運営規程や身体拘束についても重要事項説明書に明記し、該当する児童がいれば対応していく体制を整えている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」笠岡校 保護者等数（児童数） 6 回収数 6 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0	○ 駐車場スペースがあるとありがたい。	○ 駐車スペースを広げることはむずかしいため、駐車に困らないよう誘導をするなど心がけていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0	○ いつもきれいで、安心できる。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	1	0	0		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	0	3		

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	0	2	0	○ どうほめたり、どう注意したりしたらいいか知りたい。	→ ペアレントトレーニングの検討を行います。また、日々の振り返りも方法や実践内容をお伝えしていきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1	0	0	○ 病院の結果なども聞いてくれて安心できる。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	2	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	1	1	4	○ 利用を始めたばかりで分からない。 ○ 特に求めているないので大丈夫です。	→ 保護者会については開催については協議してまいります。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	1	0	0	○ どうしたらいいか聞くとアドバイスをしてくれるので家でも同じようにできるようになった。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1	0	0	○ 毎回様子を教えてください、聞くのも楽しみ。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	0	0	4		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6	0	0	0		

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2	1	0	3	周知していただけるような方法を検討してまいります。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	0	2	0	4	実際毎月防災訓練は行っています。その様子を周知していただけるような方法を検討してまいります
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	0	○ 毎回楽しみにしていて、楽しい時間を過ごせている。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	6	0	0	0	○ 「きらり」にきめてよかったと思っている。 周知していただけるような方法を検討してまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。